



守・破・離

早起き・朝ごはん・運動・早寝

遊佐中学校だより
令和8年5月号
校長 石黒 久

生徒・教職員一人一人がウェルビーイングな学校の創造を目指して!

令和8年4月8日、満開の桜が咲く中、新入生79名を迎え入学式を行いました。全校生徒238名と教職員42名一人一人がウェルビーイングな学校づくりを目指し、令和8年度がスタートしました。今年度の合言葉は「Try! Error&Learn」です。まずは何事もやってみる。そして、成功は自信に、失敗は学びに変える。生徒だけでなく教職員も同じ考えて教育活動を行っていきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

	男子	女子	合計
1年	43	36	79
2年	37	42	79
3年	40	40	80
合計	120	118	238

※下の名簿は、今年度の教職員名簿です。「名前、担当教科、担当部活動」の順で記載しています。

校長 石黒 久

教頭 佐藤 泰子

【1学年】

主任	仲川 譲治	数学・社会	バレーボール
担任	松尾美代子	国語	剣道
担任	佐藤 麻衣	英語	バレーボール
担任	菅原 美穂	数学	吹奏楽 駅伝
担任	竹越 高子	美術・家庭	美術
若草1組A	丸谷 伸	数学	美術
若草1組B	水戸 祥子	理科	ソフトテニス
若草2組	角田 理江	国語	ソフトテニス
教育支援員	高橋 明子		
教育支援員	本間 美奈		

【3学年】

主任	佐々木 秀	技術・家庭	野球
1組	田中 綾	保健体育	女子バスケ 駅伝
2組	佐藤 真理	英語	柔道
3組	小松 健一	理科	野球
生徒指導・ 進路指導主事	和根崎 遼	社会	男子バスケ 駅伝
若草1組A	丸谷 伸	数学	美術
若草1組B	水戸 祥子	理科	ソフトテニス
若草2組	角田 理江	国語	ソフトテニス
若草3組	荘司 明信	国語	卓球
教育支援員	阿彦 寿美		
教育支援員	高橋 奈央		

※今年度、教諭の関矢彩佳、教育支援員の土田紗弥華は育児休暇を取得しております。

【2学年】

主任	太田 千裕	音楽	吹奏楽
1組	荘司 早苗	英語	卓球
2組	齋藤 康介	社会	野球 駅伝
3組	池田 達弥	保健体育	男女バスケ
若草1組A	丸谷 伸	数学	美術
若草1組B	水戸 祥子	理科	ソフトテニス
若草2組	角田 理江	国語	ソフトテニス
若草3組	荘司 明信	国語	卓球
教育支援員	石垣 千香		
教育支援員	佐々木利哉子		

【学年外】

教務主任	阿曾 智也	理科	剣道
養護教諭	齋藤 慶子		
主任主査	高橋真由美		
非常勤講師	梅津 玲子	家庭	
スクール サポートスタッフ	高橋 有美		
主任用務員	小林 浩		
用務員	佐藤 雅人		
事務補助	佐藤 睦子		
事務補助	青山 汐里		
事務補助	植村 理恵		
ALT	Xaviera Newton		
教育クリエイター	今野 大輔		
ICT支援員	阿部 積		
スクール カウンセラー	須階 清佳		
スクール カウンセラー	菅原 千鶴		
スクールソーシャル ワーカー	渡會 敦子		



祝!御出産 土田紗弥華先生 4月21日 男児誕生

総合的な学習の時間での充実した学び～社会を幸せにする探究学習～

4月14日～16日の3日間、遊佐中学校では「社会を幸せにする」探究学習が展開されました。

まずは1年生。丸池様、牛渡川、西浜海岸、十六羅漢といった遊佐町のジオサイトをめぐり、気づいたことや疑問に思ったことを記録してきました。学校に戻ってからは、ハツ面川の水溫調査について説明を聞いたり、これから探究学習を進める上で大切になる手法等を学びまし



ました。16日には「ゆぎごっつおの日」の学習が行われ、地元の方々から食材に関するいろいろな話を聞くことができました。遊佐町が誇る自然の豊かさを全身で実感できた3日間になったのではないのでしょうか。



を設け、79名が仕事を2つずつ選んで体験しました。この事業を4月に実施することで、これから学習する各教科の学びが、いろいろな仕事とつながっていることを実感することができます。16日は、地域から提供された食材を使った商品開発プロジェクトに取り組みました。試食会を吹浦、高瀬、西遊佐、稲川の各まちづくりセンターで開催し、地域ボランティアや各センターの職員からも協力していただきました。商品化に向けてどのよう



に進んでいくのか、今後が楽しみな学習です。



3年生は、修学旅行です。初日は、再建が進んでいる首里城を見学。2日目は、美ら海水族館、道の駅「かでな」での見学、そして国際通りを散策しました。3日目は、事前学習に一番力を入れてきた平和学習です。摩文仁の丘にある平和祈念公園に行き、平和の礎に名前を刻まれた名前を見つめる様子は真剣そのものでした。また、ひめゆり平和祈念資料館では、施設見学の前にガイドさんから平和講話を

聞きました。実行委員長の高橋和奏さんが感想発表の中でも話していましたが、当時、ひめゆり学徒隊だった方が語った「無知は罪である」という言葉が深く印象に残りました。「知っていれば、救えた命があった。」実際に戦争を体験した方が話す言葉には、大変な重みを感じました。3日目ともなれば旅行の疲れは当然あります。しかし、その疲れを感じさせない真剣なまなざしで、食い入るように資料を見る姿に大変感動しました。

修学旅行の結団式で、全員が楽しい旅行にするために次のことを話しました。「私たちは一人一人違います。その違いを心から理解し、そしてお互い歩み寄ることができれば、みんなが楽しい修学旅行が実現できる。」今回そのことが少しでも意識できた3日間になったのではないのでしょうか。



1年、2年、3年ともこれから本格的に学習が始まります。学習を通して、自分はもちろん、社会全体を幸せにする活動を目指していきたいと思います。みなさん、これから楽しんで学習していきましょう。